

岸田首相、ペロシ米下院議長 一行との朝食会

8月5日(金) 東京

inout
&

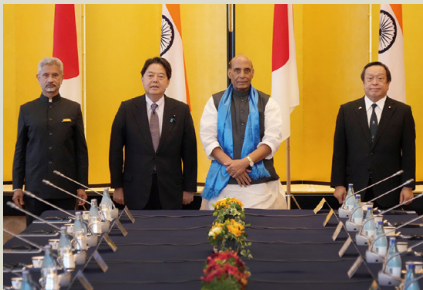
岸田文雄総理大臣は訪日中のナンシー・ペロシ米国下院議長一行と朝食会を行った。岸田首相は、日米同盟の強化や「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向け、ペロシ下院議長のリーダーシップと米国会の支援に期待する旨を述べた。また、中国、北朝鮮、ロシアによるウクライナ侵略などの地域情勢、「核兵器のない世界」への取り組みなどについて意見交換を行った。岸田首相は台湾海峡情勢に関連し、中国を強く非難・抗議したことなどを述べ、この地域における平和と安定の維持に向けた日米間の緊密な連携を確認した。



岸田首相を訪問した米国下院議長一行。米側からは、ペロシ議長(岸田首相の左)のほか、ミークス、タカノ、デルベネ、クリシュナムルティ、キム各下院議員(いずれも民主党)、エマニュエル駐日大使などが出席した(内閣広報室)

日印外務・防衛閣僚会合(「2+2」)開催

9月8日(木) 東京



日印「2+2」に臨む(左から)ジャイシャンカル印外相、林外相、シン印国防相、浜田防衛相

林芳正外務大臣、浜田靖一防衛大臣は、インドのスプラマニヤム・ジャイシャンカル外務大臣、ラージナート・シン国防大臣との間で、日印外務・防衛閣僚会合(「2+2」)を対面形式で実施し、定例化している首脳の年次相互訪問として今後想定されるモディ首相訪日も念頭に、地域・国際情勢、二国間安保・防衛協力、有志国間の連携について議論した。また、来年は、各々 G7、G20の議長国であることを見据え、両国が緊密に連携し国際社会を共にリードしていくことを確認した。また、会合開催後は共同声明が発表された。